

【 診療科:血液腫瘍内科 】
 【 レジメン登録番号:IG-91 】

〈 A+AVD療法 〉

	投与量	投与経路	投与スケジュール(day)				
			1	15	28
エクザール	6mg/m ² (max10mg/body)	div	○			○	
アドリアシン	25mg/m ²	div	○			○	
ダカルバジン	375mg/m ²	div	○			○	
アドセトリス	1.2mg/kg	div	○			○	

【1コース期間:28日】 【総コース数:6コース】

【適応癌種:CD30陽性ホジキンリンパ腫】

【時期:術前、術後、手術不能・進行・再発】

【休薬・減量に関する要件】

Rp	薬剤名	投与経路(速度)
Rp.1	デキサート 13.2mg	div(30分で)
	5-HT ₃ RB 1A	
	生理食塩水 50mL	
Rp.2	エクザール 6mg/m ² (max10mg/body)	div(全開で)
	生理食塩水 50mL	
Rp.3	アドリアシン 25mg/m ²	div(30分で)
	5%ブドウ糖液 100mL	
Rp.4	ダカルバジン ^{※1} 375mg/m ²	div(1時間で)
	生理食塩水 ^{※2} 500mL	
Rp.5	アセリオ 500mg	div(15分で)
Rp.6	ポララミン 5mg	div(15分で)
	生理食塩水 50mL	
Rp.7	生理食塩水 50mL	div(全開で)
Rp.8	アドセトリス1.2mg/kg	div(30分で)
	注射用水 10.5mL×本数	
	生理食塩水 100mL	
Rp.9	生理食塩水 50mL	div(全開で)

【参考文献:アドセトリス点滴静注用添付文書】

【備考:アドセトリスは最終濃度が0.4~1.2mg/mLとなるように日局生理食塩液又は5%ブドウ糖注射液で希釈すること。】

【備考:投与前後には、ラインを生理食塩液又は5%ブドウ糖注射液でフラッシュすること。】

【備考:体重100kgを超える場合は、100kgとして計算すること。】

【備考:イメドカプセルを投与する際、デキサートは減量して投与する。】

【備考:※1 点滴静注する場合には、本剤による血管痛を防止する目的で、点滴静注経路全般を遮光して投与すること。】

【備考:※2 補液は、YDソリタT3号等でも構わない。】